

通知表（あゆみ）の見方

各教科の評価は3観点「(1)知識・技能(2)思考・判断・表現(3)主体的に取り組む態度」です。

1. 国語・社会・算数・理科・生活・音楽・図画工作・家庭・体育・外国語（5、6年）について

3段階評価を行います。（よくできる・できる・もう少し）但し、第1学年の1学期のみ、2段階評価を行います。（できる・もう少し）

(1)「よくできる」は、学年の目標に十分に達している。

(2)「できる」は、学年の目標に到達している。

(3)「もう少し」は、学年の目標に到達していない。

2. 3段階評価を行う教科の観点は、すべて次の3観点だけで評価します。

(1) 知識・理解

(2) 思考・判断・表現

(3) 主体的に学習に取り組む態度

どの単元においても上記の3観点が含まれており、単元ごとに表記することが難しく、また、新学習指導要領では、子どもの力を3観点で見ていくことが重視されているためです。

3. 文章での評価は、次の教科・領域です。学年末に評価を記載します。

(1) 特別の教科・道徳

(2) 総合的な学習の時間

(3) 外国語活動（3・4年生）

4. 生活の様子について

特に頑張っている項目には「○」印を、頑張っ欲しい項目には「△」印をつけています。